

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2021年4月19日まで（2011年6月6日設定）	
運用方針	<p>資源関連国債証券マザーファンド受益証券、世界資源株マザーファンド受益証券およびグローバル農業関連株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、資源国の通貨建て公社債ならびにわが国を含む世界各国の資源関連および農業関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。なお資源国とは、エネルギー資源、鉱物資源、食糧・食料資源等を産出する国で、その資源がその国の経済、あるいは世界の経済に影響を与えると委託会社が判断した国です。各マザーファンド受益証券への資金配分は、信託財産の純資産総額に対してそれぞれ75%、12.5%、12.5%を基本投資割合とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、実質組入比率の調整等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。</p> <p>世界資源株マザーファンドの運用の指図に関する権限は、コロナル・ファーストステート・アセットマネジメント（オーストラリア）リミテッドに委託します。</p> <p>グローバル農業関連株式マザーファンドの株式等の運用の指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。</p>	
主要運用対象	ベビード ファンド	資源関連国債証券マザーファンド受益証券、世界資源株マザーファンド受益証券およびグローバル農業関連株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル 農業関連株式 マザー ファンド	わが国を含む世界各国の農業関連の株式等を主要投資対象とします。
	世界資源株 マザー ファンド	世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を主要投資対象とします。
	資源関連 国債証券 マザー ファンド	世界の資源国の通貨建て公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビード ファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の40%以下とします。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	グローバル 農業関連株式 マザー ファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
	世界資源株 マザー ファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
	資源関連 国債証券 マザー ファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
配分方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

資源インカム・プラス・  
ファンド(毎月決算型)

愛称：夢資源

第53期（決算日：2015年11月19日）

第54期（決算日：2015年12月21日）

第55期（決算日：2016年1月19日）

第56期（決算日：2016年2月19日）

第57期（決算日：2016年3月22日）

第58期（決算日：2016年4月19日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)（愛称：夢資源）」は、去る4月19日に第58期の決算を行いましたので、法令に基づいて第53期～第58期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆目次

## 資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)のご報告

◇最近30期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	9
◇1万口当たりの費用明細	11
◇売買及び取引の状況	12
◇株式売買比率	12
◇利害関係人との取引状況等	13
◇組入資産の明細	14
◇投資信託財産の構成	14
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	15
◇損益の状況	16
◇分配金のお知らせ	17
◇お知らせ	17

## マザーファンドのご報告

◇グローバル農業関連株式マザーファンド	21
◇世界資源株マザーファンド	30
◇資源関連国債マザーファンド	40

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		税金	分配	騰落					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円	
29期(2013年11月19日)	10,234	25	△ 0.0	24.4	—	72.2	—	583	
30期(2013年12月19日)	10,268	25	0.6	24.5	—	71.9	—	534	
31期(2014年1月20日)	10,268	25	0.2	23.8	—	72.6	—	510	
32期(2014年2月19日)	10,131	25	△ 1.1	24.6	—	72.3	—	547	
33期(2014年3月19日)	10,106	25	0.0	23.8	—	72.4	—	503	
34期(2014年4月21日)	10,530	25	4.4	24.3	—	71.6	—	512	
35期(2014年5月19日)	10,572	25	0.6	23.9	—	72.5	—	501	
36期(2014年6月19日)	10,717	25	1.6	24.2	—	72.1	—	498	
37期(2014年7月22日)	10,837	25	1.4	23.7	—	72.6	—	502	
38期(2014年8月19日)	10,863	25	0.5	24.3	—	72.7	—	500	
39期(2014年9月19日)	11,055	25	2.0	24.1	—	72.4	—	504	
40期(2014年10月20日)	10,552	25	△ 4.3	23.4	—	72.7	—	486	
41期(2014年11月19日)	11,283	25	7.2	24.3	—	72.6	—	502	
42期(2014年12月19日)	11,032	25	△ 2.0	23.6	—	70.7	—	481	
43期(2015年1月19日)	11,006	25	△ 0.0	23.4	—	72.0	—	424	
44期(2015年2月19日)	10,764	25	△ 2.0	24.2	—	71.8	—	406	
45期(2015年3月19日)	10,376	25	△ 3.4	24.3	—	71.8	—	388	
46期(2015年4月20日)	10,628	25	2.7	23.9	—	71.7	—	390	
47期(2015年5月19日)	10,827	25	2.1	24.4	—	72.2	—	390	
48期(2015年6月19日)	10,837	25	0.3	24.0	—	73.0	—	368	
49期(2015年7月21日)	10,357	25	△ 4.2	23.4	—	72.8	—	350	
50期(2015年8月19日)	9,982	25	△ 3.4	23.7	—	73.5	—	313	
51期(2015年9月24日)	8,609	25	△ 13.5	23.6	—	71.8	—	267	
52期(2015年10月19日)	9,110	25	6.1	24.7	—	71.3	—	280	
53期(2015年11月19日)	9,214	25	1.4	23.0	—	73.3	—	281	
54期(2015年12月21日)	8,663	25	△ 5.7	23.6	—	71.3	—	259	
55期(2016年1月19日)	8,046	25	△ 6.8	22.7	—	73.2	—	294	
56期(2016年2月19日)	8,190	25	2.1	24.6	—	71.9	—	299	
57期(2016年3月22日)	8,890	25	8.9	24.6	—	71.3	—	324	
58期(2016年4月19日)	8,871	25	0.1	24.6	—	72.8	—	327	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、資源国の通貨建て公社債ならびにわが国を含む世界各国の資源関連および農業関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、変動性を表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額 円	騰 落 率 %	株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %	債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %
第53期	(期 首) 2015年10月19日	9,110	—	24.7	—	71.3	—
	10月末	9,120	0.1	23.4	—	71.7	—
	(期 末) 2015年11月19日	9,239	1.4	23.0	—	73.3	—
第54期	(期 首) 2015年11月19日	9,214	—	23.0	—	73.3	—
	11月末	9,071	△1.6	23.4	—	73.4	—
	(期 末) 2015年12月21日	8,688	△5.7	23.6	—	71.3	—
第55期	(期 首) 2015年12月21日	8,663	—	23.6	—	71.3	—
	12月末	8,823	1.8	24.4	—	71.4	—
	(期 末) 2016年1月19日	8,071	△6.8	22.7	—	73.2	—
第56期	(期 首) 2016年1月19日	8,046	—	22.7	—	73.2	—
	1月末	8,452	5.0	24.1	—	72.9	—
	(期 末) 2016年2月19日	8,215	2.1	24.6	—	71.9	—
第57期	(期 首) 2016年2月19日	8,190	—	24.6	—	71.9	—
	2月末	8,287	1.2	24.2	—	72.7	—
	(期 末) 2016年3月22日	8,915	8.9	24.6	—	71.3	—
第58期	(期 首) 2016年3月22日	8,890	—	24.6	—	71.3	—
	3月末	8,982	1.0	24.3	—	71.3	—
	(期 末) 2016年4月19日	8,896	0.1	24.6	—	72.8	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

（第53期～第58期：2015/10/20～2016/4/19）

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ0.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。
---------	--



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

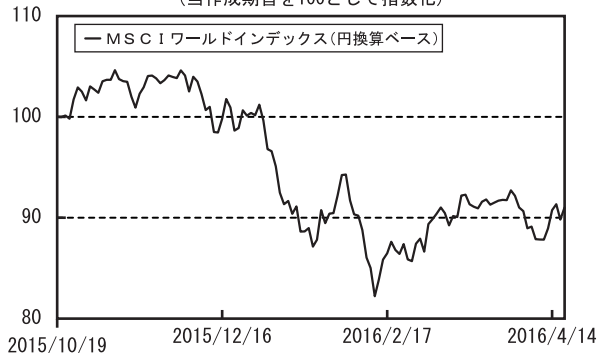
### 基準価額の主な変動要因

上昇要因	債券の利子収入に加えて、ブラジルなどの金利が低下（債券価格は上昇）し、保有する資源国の通貨建て公社債が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	英ポンドや米ドル、カナダドルなどが対円で下落したことに加え、穀物需給の悪化見通しを背景に小麦やトウモロコシの価格が下落したことを受けて保有する農業関連株式が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

（第53期～第58期：2015/10/20～2016/4/19）

市況の推移  
（当作成期首を100として指数化）

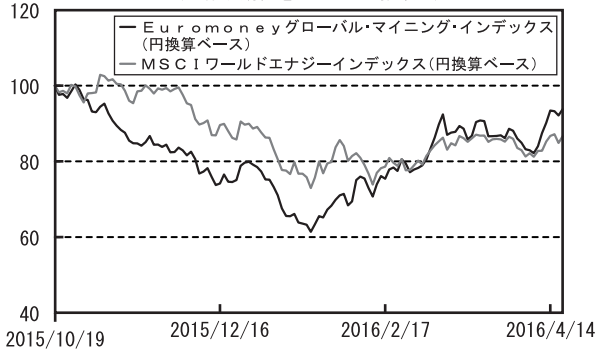


（注）MSCIワールドインデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数です。MSCIワールドインデックス（円換算ベース）は、MSCIワールドインデックス（米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIワールドインデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ◎農業関連株式市況

- ・ 当作成期首から2016年2月中旬までは、原油価格の下落に加え、中東や朝鮮半島における地政学的リスクが高まったことや中国株式市場での売買規制をめぐる混乱を受け、リスク回避の動きが強まったことなどから下落しました。
- ・ その後は、原油価格の反発に加え、3月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で追加利上げの見送りが決定され、年内の利上げペースが緩やかになるとの見方が強まったことなどから上昇に転じました。
- ・ 穀物商品市況については、米農務省の発表を受け需給見通しが悪化したことから小麦やトウモロコシが下落しました。一方、天候不順による南米や米国の生産高縮小見通しなどが好感された大豆は上昇しました。
- ・ このような市場環境下、農業関連の株式は概ね軟調推移となりました。

市況の推移  
 (当作成期首を100として指数化)

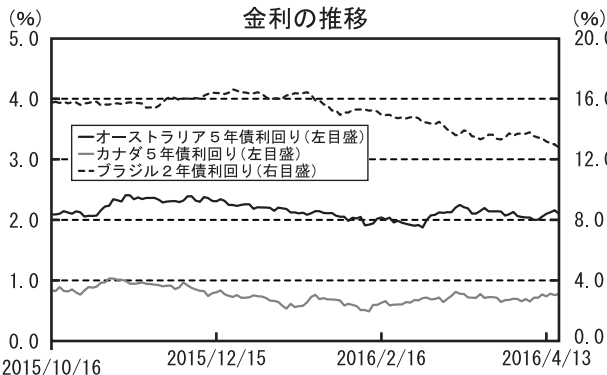


(注) Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス（円換算ベース）は、Euromoneyが算出・公表している世界の鉱山関連株式で構成される株価指数であるEuromoneyグローバル・マイニング・インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。Euromoneyグローバル・マイニング・インデックスに関する著作権その他の知的財産権はEuromoneyに帰属しており、その許諾なしにこのインデックスの全部または一部を複製・配付・使用等することは禁じられています。

(注) MSCIワールドエナジーインデックス（円換算ベース）は、MSCI Inc.が開発した石油・天然ガス等エネルギー関連株式で構成される株価指数であるMSCIワールドエナジーインデックスをもとに委託会社が計算したものです。MSCIワールドエナジーインデックスに対する著作権及びその他の財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ◎資源関連株式市況

- ・グローバル株式市況は下落後、上昇し、当作成期を通じてみると、現地通貨ベースでは概ね横ばいとなりました。
- ・当作成期首から2016年2月中旬までは、原油価格の下落に加え、中東や朝鮮半島における地政学的リスクが高まったことや中国株式市場での売買規制をめぐる混乱を受け、リスク回避の動きが強まったことから下落しました。その後は、原油価格の反発に加え、3月のFOMCで追加利上げの見送りが決定され、年内の利上げペースが緩やかになるとの見方が強まったことなどから上昇に転じました。
- ・商品市況については、資源消費大国である中国の需要鈍化が懸念される中、銅やニッケルなどの非鉄金属価格が下落しました。また、原油市場におけるOPEC（石油輸出国機構）の供給調整能力に対する懐疑的な見方が強まったことなどを受けて原油価格は下落しました。
- ・このような市場環境下、世界の資源関連の株式市況は下落後、上昇に転じる展開となり、当作成期を通じてみると、現地通貨ベースでは概ね横ばいとなりました。



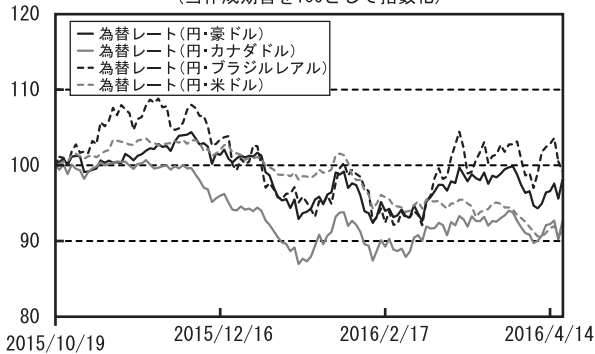
(注) 現地日付ベースで記載しております。

### ◎債券市況

- ・ブラジル・カナダの金利は低下した一方で、オーストラリアの金利は短期ゾーンを中心に上昇しました。原油や鉄鉱石などの資源価格が反発し上昇基調となったことなどが、資源国全般の金利低下要因となりました。ブラジルにおいては、2016年初以降インフレ期待が低下したことや、ルセフ大統領の弾劾および政権交代の可能性が高まったことなども、金利低下要因となりました。一方、オーストラリアにおいては、利下げ観測が後退したことなどが、短期ゾーンの金利上昇要因となりました。

為替市況の推移

（当作成期首を100として指数化）



◎為替市況

・英ポンド・米ドル・オーストラリアドル・ブラジルリアル・カナダドルはいずれも対円で下落（円高）しました。新興国の景気減速懸念などから世界的に株式市場が軟調に推移し投資家のリスク回避姿勢が高まった局面で円は幅広い通貨に対して買われ、結果、各組み入れ通貨は対円で下落しました。

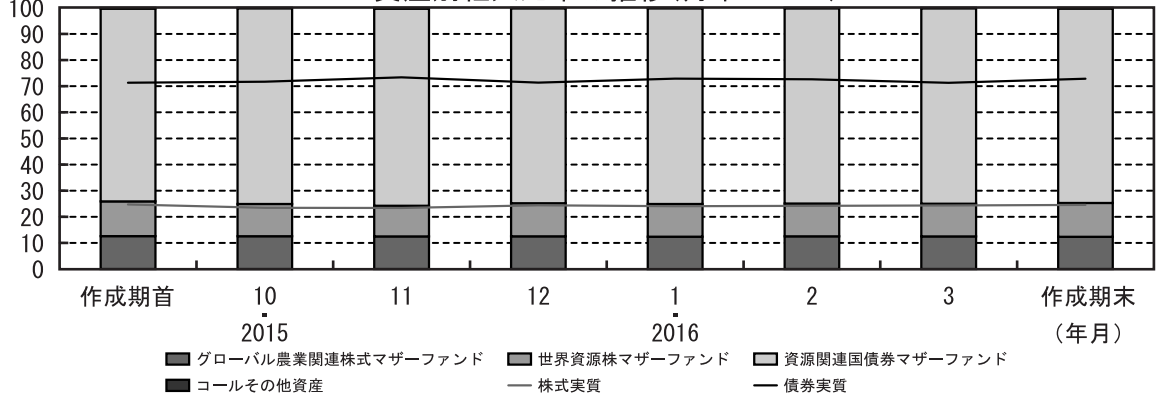
当該投資信託のポートフォリオについて

<資源インカム・プラス・ファンド（毎月決算型）>

- ・資産配分は、ファンドの基本投資割合に準じて運用を行いました。
- ・当作成期の資産配分の推移は以下の通りです。

（ご参考）

資産別組入比率の推移（月末ベース）



基準価額の変動要因の内訳は以下の通りとなりました。

（内訳）

グローバル農業関連株式マザーファンド △1.6%程度

世界資源株マザーファンド △0.6%程度

資源関連国債マザーファンド 2.4%程度

その他（信託報酬等） △1.1%程度



<グローバル農業関連株式マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ12.5%の下落となりました。

- ・ 農薬・肥料セクターや農業経営セクターなど農業生産性の向上に資する銘柄を中心に投資しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・ 当作成期においては、ファンドで組み入れている農業関連株式が下落したことから、基準価額は下落しました。
- ・ 個別銘柄では、窒素肥料の供給過剰が嫌気された化学肥料メーカーの「CF INDUSTRIES HOLDINGS INC」（アメリカ）の株価が下落しました。
- ・ また、穀物価格の下落による農家の経営環境の悪化から肥料需要が高まりにくい環境下、「POTASH CORP OF SASKATCHEWAN」（カナダ）などの株価も下落しました。

<世界資源株マザーファンド>

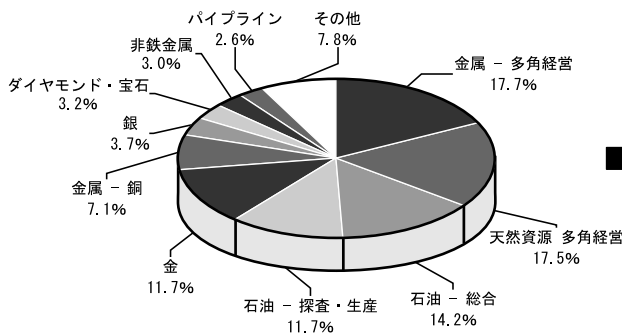
基準価額は当作成期首に比べ6.7%の下落となりました。

- ・ 多角経営銘柄を中心に、金属・鉱業セクターや原油関連銘柄などへ幅広い投資を継続しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・ 当作成期においては、多角経営銘柄を中心に、保有する資源関連株式が全般的に下落したことがマイナスとなり、基準価額は下落しました。
- ・ 組入銘柄では、中国の景気減速に加え、ブラジルの鉄鉱石鉱山でダムが決壊したことを受け、被害対応への懸念が強まった資源大手の「BHP BILLITON LIMITED」（オーストラリア）などが下落しました。
- ・ 一方、債務圧縮により復配の可能性などが好感された総合資源企業の「GLENCORE PLC」（ジャージー）などが上昇しました。

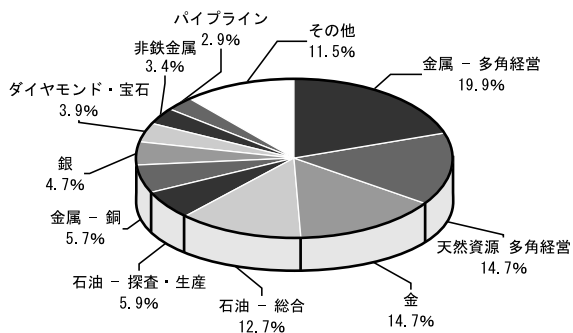
（ご参考）

組入上位10業種

作成期首（2015年10月19日）



作成期末（2016年4月19日）



（注）比率は現物株式評価額に対する割合です。

（注）業種名は、Bloomberg業種分類を採用しています。

（注）比率は現物株式評価額に対する割合です。

（注）業種名は、Bloomberg業種分類を採用しています。

### <資源関連国債マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ3.3%の上昇となりました。

- ・通貨別資産配分は均等を基本とし、資源関連国通貨建て（オーストラリアドル、ブラジルレアル、カナダドル）の公社債で90%以上の組入比率を維持しました。組み入れにあたっては、利回り水準や流動性などを勘案し銘柄選択を行いました。
- ・種別構成については、流動性などを勘案し、当作成期を通じて国債のみを組み入れました。
- ・債券の利子収入に加えて、ブラジルなどの金利が低下したことから、基準価額は上昇しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

作成期首（2015年10月19日）

最終利回り	6.2%
直接利回り	6.1%
デュレーション	5.1年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

作成期末（2016年4月19日）

最終利回り	5.6%
直接利回り	6.1%
デュレーション	5.3年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

### 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは、資源国の通貨建て公社債ならびにわが国を含む世界各国の資源関連および農業関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
	2015年10月20日～ 2015年11月19日	2015年11月20日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月19日	2016年1月20日～ 2016年2月19日	2016年2月20日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月19日
当期分配金	25	25	25	25	25	25
（対基準価額比率）	0.271%	0.288%	0.310%	0.304%	0.280%	0.281%
当期の収益	16	5	25	15	25	6
当期の収益以外	8	19	—	9	—	18
翌期繰越分配対象額	2,274	2,254	2,343	2,334	2,334	2,316

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

<資源インカム・プラス・ファンド（毎月決算型）>

### ◎今後の運用方針

- ・資産配分方針は、従前通り基本投資割合を維持します。また、各資産の組入比率は、作成期を通じて同割合に準ずるよう調整を行います。

<グローバル農業関連株式マザーファンド>

### ◎運用環境の見通し

- ・農産物市況は、足下では穀物生産が需要を上回り価格が下落するリスクを注視していますが、中長期的には需給バランスの改善が市況を下支えし、農業関連株式全般の投資サイクルは上向きに転じると見えています。
- ・需要面については、新興国の旺盛な食糧需要を背景とした農産物需要の増加が予想されるほか、米国での牛や豚、鶏などの飼育の増加によって、穀物やオイルシードを含む飼料に対する需要の増加が予想されます。
- ・また、穀物生産国がエネルギーの自給を進めるなかでバイオ燃料に対する需要が増大していくことも期待されます。これらに加えて、農地や淡水など供給サイドの制約があることから、農業生産性向上への投資需要は根強いとの見方を維持しています。

### ◎今後の運用方針

- ・こうした投資環境の見通しの下、備蓄や農業関連のサービスを手掛ける銘柄の組入比率を高めとする方針です。

### ＜世界資源株マザーファンド＞

#### ◎運用環境の見通し

- ・原油や鉄鉱石、銅などの資源価格が、直近の高値に比べて依然停滞した水準で推移する現在の環境下、資源会社の経営においては、事業の継続上キャッシュフローの確保が重要となっており、事業構造の見直しを通じて収益性の改善が図られています。実際に、減産、鉱山閉鎖、設備投資の抑制などの施策が実施されてきていることが、企業発表や報道により確認できつつあります。こうした取り組みは将来的には資源需給の改善につながるものと予想しており、期待される効果が現れてきたときの恩恵を享受しやすいという意味では、現在の割安感のある株価水準を考えると資源株は魅力的な投資機会を提供しているものと見ています。

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き長期的な成長性と競争力のあるコスト構造の観点から企業の質を重視することを基本方針としています。
- ・金属・鉱業セクターに関して、供給圧力が依然強い鉄鉱石の生産関連銘柄の組み入れにおいては、事業のコスト効率性で優位に立つ資源大手を選好しています。また、資源需要大国である中国が消費主導の経済へと段階が進むにつれて、銅などの非鉄金属への需要が不確定要素となってくると考えています。
- ・エネルギーセクターについては、低水準にある原油価格が景気刺激要因となることで、追加的な原油需要を喚起する効果が期待されるほか、今後M&A（企業の合併と買収）やコスト削減の動きが進むことで環境が改善していく可能性に注目しています。
- ・引き続き、事業リスクがより分散化された石油メジャー銘柄の組み入れによりファンドのリスクを調整しながら、割安感のある銘柄を組み入れるなど市況に応じて機動的な運用を行う方針です。

### ＜資源関連国債券マザーファンド＞

#### ◎運用環境の見通し

- ・新興国経済は、中間所得層の増加や堅調な労働市場を背景に個人消費は底堅く推移しており、外部環境の悪化による影響は受けつつも、相対的に底堅い経済成長を維持できるものと考えています。このような環境下、資源価格は今後、減速傾向にはあるものの、高い経済成長を誇る中国による資源需要などもあり、底堅く推移することが期待できると考えており、資源国の景気も、概ね底堅く推移するものとみています。ブラジルに関しては、政治の混乱が懸念されるものの、財政健全化に向けて着実に前進している点などは評価できると考えます。
- ・主要先進国では依然として低金利が継続しており、金利差を狙った資金流入が今後も見込めることなどから、資源国通貨は相対的に選好されるものと考えています。
- ・ただし、地政学的リスクの高まりなどから世界の金融市場が短期的に不安定な動きに転じる可能性がある点については、留意が必要です。

#### ◎今後の運用方針

- ・主として資源国の通貨建て公社債を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。
- ・ポートフォリオ構築にあたっては、各国ごとに当該国の国債市場全体のデュレーションを参考にします。資源関連国の通貨別資産配分は均等を基本とします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年10月20日～2016年4月19日)

項 目	第53期～第58期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 59 (28) (28) ( 2 )	% 0.675 (0.324) (0.324) (0.027)	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数) ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	1 ( 1 )	0.012 (0.012)	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	0 ( 0 )	0.002 (0.002)	(c)有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	6 ( 5 ) ( 0 ) ( 0 )	0.063 (0.060) (0.002) (0.001)	(d)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	66	0.752	
作成期中の平均基準価額は、8,789円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年10月20日～2016年4月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第53期～第58期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
世界資源株マザーファンド		16,081	13,922	8,303	7,345
グローバル農業関連株式マザーファンド		11,325	12,038	1,648	1,787
資源関連国債マザーファンド		42,695	48,083	16,911	18,992

○株式売買比率

(2015年10月20日～2016年4月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第53期～第58期	
	世界資源株マザーファンド	グローバル農業関連株式マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	2,137,728千円	632,093千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	5,029,220千円	1,409,666千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.42	0.44

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年10月20日～2016年4月19日)

利害関係人との取引状況

<資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)>

該当事項はございません。

<グローバル農業関連株式マザーファンド>

区 分	第53期～第58期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 232	百万円 24	% 10.3	百万円 274	百万円 36	% 13.1

平均保有割合 2.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<世界資源株マザーファンド>

区 分	第53期～第58期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 620	百万円 16	% 2.6	百万円 995	百万円 33	% 3.3

平均保有割合 0.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<資源関連国債マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2016年4月19日現在)

親投資信託残高

銘柄	第52期末	第58期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
世界資源株マザーファンド	35,483	43,261	42,483
グローバル農業関連株式マザーファンド	31,214	40,890	40,469
資源関連国債マザーファンド	183,061	208,845	243,973

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「参考情報」または「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年4月19日現在)

項目	第58期末	
	評価額	比率
	千円	%
世界資源株マザーファンド	42,483	12.9
グローバル農業関連株式マザーファンド	40,469	12.3
資源関連国債マザーファンド	243,973	74.1
コール・ローン等、その他	2,151	0.7
投資信託財産総額	329,076	100.0

- (注) 世界資源株マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(5,347,011千円)の投資信託財産総額(5,558,268千円)に対する比率は96.2%です。
- (注) グローバル農業関連株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(1,219,638千円)の投資信託財産総額(1,318,802千円)に対する比率は92.5%です。
- (注) 資源関連国債マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(243,220千円)の投資信託財産総額(244,392千円)に対する比率は99.5%です。
- (注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.12円	1 カナダドル=85.50円	1 メキシコペソ=6.27円	1 ブラジルレアル=30.17円
1 ユーロ=123.41円	1 イギリスポンド=155.94円	1 スイスフラン=113.11円	1 スウェーデンクローネ=13.44円
1 ノルウェークローネ=13.28円	1 オーストラリアドル=84.82円	1 香港ドル=14.07円	1 シンガポールドル=80.78円
1 マレーシアリングgit=27.92円	1 タイバーツ=3.12円	100インドネシアルピア=0.83円	100韓国ウォン=9.55円
1 インドルピー=1.65円	1 イスラエルシェケル=28.91円	1 南アフリカランド=7.55円	



○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第53期末	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末
	2015年11月19日現在	2015年12月21日現在	2016年1月19日現在	2016年2月19日現在	2016年3月22日現在	2016年4月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	283,724,545	262,187,961	295,621,578	303,454,894	325,879,781	329,076,527
コール・ローン等	1,119,297	1,213,851	1,751,210	1,560,887	2,061,418	1,175,078
世界資源株マザーファンド(評価額)	33,026,823	30,401,220	33,764,013	38,805,260	41,798,270	42,483,022
グローバル農業関連株式マザーファンド(評価額)	35,405,032	32,859,261	35,607,610	38,082,645	40,136,872	40,469,534
資源関連国債マザーファンド(評価額)	212,683,661	195,582,195	223,448,402	222,055,831	241,722,829	243,973,498
未収入金	1,489,731	2,131,433	1,050,341	2,950,271	160,392	975,395
未収利息	1	1	2	—	—	—
(B) 負債	2,071,300	2,875,742	1,243,052	3,484,583	1,644,463	1,259,983
未払収益分配金	764,208	748,333	914,697	915,658	911,820	923,865
未払解約金	984,287	1,800,985	—	2,220,988	362,623	—
未払信託報酬	321,739	325,344	327,262	346,781	368,791	334,998
未払利息	—	—	—	—	—	3
その他未払費用	1,066	1,080	1,093	1,156	1,229	1,117
(C) 純資産総額(A-B)	281,653,245	259,312,219	294,378,526	299,970,311	324,235,318	327,816,544
元本	305,683,368	299,333,585	365,879,112	366,263,405	364,728,358	369,546,178
次期繰越損益金	△ 24,030,123	△ 40,021,366	△ 71,500,586	△ 66,293,094	△ 40,493,040	△ 41,729,634
(D) 受益権総口数	305,683,368口	299,333,585口	365,879,112口	366,263,405口	364,728,358口	369,546,178口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,214円	8,663円	8,046円	8,190円	8,890円	8,871円

○損益の状況

項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
	2015年10月20日～ 2015年11月19日	2015年11月20日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月19日	2016年1月20日～ 2016年2月19日	2016年2月20日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	24	36	49	26	2	△ 4
受取利息	24	36	49	26	2	—
支払利息	—	—	—	—	—	△ 4
(B) 有価証券売買損益	4,263,849	△15,383,496	△21,305,241	6,390,312	26,722,152	578,101
売買益	7,735,098	216,609	33,300	6,509,168	26,781,159	2,300,655
売買損	△3,471,249	△15,600,105	△21,338,541	△118,856	△59,007	△1,722,554
(C) 信託報酬等	△322,805	△326,424	△328,355	△347,937	△370,020	△336,115
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,941,068	△15,709,884	△21,633,547	6,042,401	26,352,134	241,982
(E) 前期繰越損益金	△29,949,759	△26,006,865	△41,971,548	△63,543,653	△57,799,345	△32,259,408
(F) 追加信託差損益金	2,742,776	2,443,716	△6,980,794	△7,876,184	△8,134,009	△8,788,343
(配当等相当額)	(34,383,442)	(33,946,146)	(49,345,233)	(50,041,167)	(50,063,465)	(51,300,019)
(売買損益相当額)	(△31,640,666)	(△31,502,430)	(△56,326,027)	(△57,917,351)	(△58,197,474)	(△60,088,362)
(G) 計(D+E+F)	△23,265,915	△39,273,033	△70,585,889	△65,377,436	△39,581,220	△40,805,769
(H) 収益分配金	△764,208	△748,333	△914,697	△915,658	△911,820	△923,865
次期繰越損益金(G+H)	△24,030,123	△40,021,366	△71,500,586	△66,293,094	△40,493,040	△41,729,634
追加信託差損益金	2,742,776	2,443,716	△6,980,794	△7,876,184	△8,134,009	△8,788,343
(配当等相当額)	(34,384,959)	(33,948,609)	(49,401,101)	(50,047,011)	(50,067,229)	(51,303,969)
(売買損益相当額)	(△31,642,183)	(△31,504,893)	(△56,381,895)	(△57,923,195)	(△58,201,238)	(△60,092,312)
分配準備積立金	35,132,672	33,550,852	36,355,155	35,449,046	35,082,370	34,286,815
繰越損益金	△61,905,571	△76,015,934	△100,874,947	△93,865,956	△67,441,401	△67,228,106

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 308,045,321円  
 作成期中追加設定元本額 89,660,869円  
 作成期中一部解約元本額 28,160,012円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8871円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は41,729,634円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2015年10月20日～ 2015年11月19日	2015年11月20日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月19日	2016年1月20日～ 2016年2月19日	2016年2月20日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月19日
費用控除後の配当等収益額	502,541円	171,741円	4,108,931円	559,575円	919,898円	236,318円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	34,384,959円	33,948,609円	49,401,101円	50,047,011円	50,067,229円	51,303,969円
分配準備積立金額	35,394,339円	34,127,444円	33,160,921円	35,805,129円	35,074,292円	34,974,362円
当ファンドの分配対象収益額	70,281,839円	68,247,794円	86,670,953円	86,411,715円	86,061,419円	86,514,649円
1万口当たり収益分配対象額	2,299円	2,279円	2,368円	2,359円	2,359円	2,341円
1万口当たり分配金額	25円	25円	25円	25円	25円	25円
収益分配金金額	764,208円	748,333円	914,697円	915,658円	911,820円	923,865円

④「世界資源株マザーファンド」および「グローバル農業関連株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属するこれら親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

世界資源株マザーファンド	
信託財産の純資産総額	
100億円未満の部分	年10,000分の75
100億円以上200億円未満の部分	年10,000分の65
200億円以上の部分	年10,000分の60
グローバル農業関連株式マザーファンド	
信託財産の純資産総額	
	年10,000分の80

## ○分配金のお知らせ

	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
1万円当たり分配金(税込み)	25円	25円	25円	25円	25円	25円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ(<http://www.am.mufg.jp/>)をご覧ください。

## [お知らせ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%(法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2016年4月19日現在)

<グローバル農業関連株式マザーファンド>

下記は、グローバル農業関連株式マザーファンド全体(1,330,144千口)の内容です。

国内株式

銘	柄	第52期末		第58期末	
		株数	金額	株数	評価額
機械 (100.0%)		千株		千円	
クボタ		43		43	68,692
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	43		43	68,692
		1		1	<5.2%>

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率。

## 外国株式

銘柄	株数	株数	第58期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
COCA-COLA CO/THE	80	80	371	40,524	食品・飲料・タバコ	
MONSANTO CO	83	120	1,074	117,264	素材	
TYSON FOODS INC-CL A	94	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	246	78	294	32,137	食品・飲料・タバコ	
BUNGE LTD	60	95	551	60,179	食品・飲料・タバコ	
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	235	303	953	104,044	素材	
ANDERSONS INC/THE	19	8	28	3,100	食品・生活必需品小売り	
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	276	361	605	66,021	素材	
MOSAIC CO/THE	159	109	288	31,519	素材	
COSAN LTD-CLASS A SHARES	142	65	33	3,691	エネルギー	
JOHN BEAN TECHNOLOGIES CORP	36	17	102	11,211	資本財	
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	—	27	58	6,357	素材	
INGREDION INC	69	27	297	32,496	食品・飲料・タバコ	
BRF SA-ADR	162	162	222	24,333	食品・飲料・タバコ	
ADECOAGRO SA	263	243	275	30,008	食品・飲料・タバコ	
LIMONEIRA CO	86	86	142	15,521	食品・飲料・タバコ	
ZOETIS INC	—	13	63	6,889	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DARLING INGREDIENTS INC	—	55	75	8,192	食品・飲料・タバコ	
MHP SA -GDR REG S	30	30	26	2,855	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,047 16	1,885 18	5,465 —	596,349 <45.3%>	
(カナダ)			千カナダドル			
AGRIUM INC	61	35	375	32,124	素材	
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	334	409	876	74,974	素材	
CERES GLOBAL AG CORP	104	91	45	3,903	商業・専門サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	499 3	535 3	1,298 —	111,002 <8.4%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
BRF SA	98	174	859	25,927	食品・飲料・タバコ	
SLC AGRICOLA SA	129	129	196	5,915	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	227 2	303 2	1,055 —	31,843 <2.4%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
TATE & LYLE PLC	230	230	137	21,469	食品・飲料・タバコ	
PURECIRCLE LTD	197	221	83	12,953	食品・飲料・タバコ	
ZAMBEEF PRODUCTS PLC	1,286	1,118	8	1,285	食品・飲料・タバコ	
GENUS PLC	145	115	174	27,173	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,860 4	1,685 4	403 —	62,881 <4.8%>	
(スイス)			千スイスフラン			
SYNGENTA AG-REG	23	28	1,147	129,769	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	23 1	28 1	1,147 —	129,769 <9.9%>	
(ノルウェー)			千ノルウェークロネ			
YARA INTERNATIONAL ASA	116	116	3,747	49,763	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	116 1	116 1	3,747 —	49,763 <3.8%>	
(香港)			千香港ドル			
CHINA FOODS LTD	2,880	—	—	—	食品・飲料・タバコ	

銘柄	株数	第52期末		第58期末		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
(香港) CHINA AGRI-INDUSTRIES HLDGS	百株 2,690	百株 2,690	千香港ドル 677	千円 9,537	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,570 2	2,690 1	677 -	9,537 <0.7%>	
(シンガポール) GOLDEN AGRI-RESOURCES LTD WILMAR INTERNATIONAL LTD FIRST RESOURCES LTD	- 2,568 1,602	11,397 3,017 1,602	千シンガポールドル 472 1,049 317	38,206 84,812 25,623	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,170 2	16,016 3	1,840 -	148,642 <11.3%>	
(マレーシア) KUALA LUMPUR KEPONG BHD	109	109	千マレーシアリンギット 261	7,303	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	109 1	109 1	261 -	7,303 <0.6%>	
(タイ) CHAROEN POKPHAND FOOD-FORGN	3,625	3,625	千タイバーツ 9,243	28,840	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,625 1	3,625 1	9,243 -	28,840 <2.2%>	
(インドネシア) ASTRA AGRO LESTARI TBK PT	940	940	千インドネシアルピア 1,548,650	12,853	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	940 1	940 1	1,548,650 -	12,853 <1.0%>	
(インド) MCLEOD RUSSEL INDIA LTD UPL LTD	135 -	135 185	千インドルピー 2,674 9,405	4,413 15,518	食品・飲料・タバコ 素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	135 1	321 2	12,080 -	19,932 <1.5%>	
(イスラエル) EVOGENE LTD	97	97	千イスラエルシェケル 256	7,416	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	97 1	97 1	256 -	7,416 <0.6%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	19,421 36	28,353 39	- -	1,216,136 <92.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## グローバル農業関連株式マザーファンド

### 《第16期》決算日2015年11月16日

〔計算期間：2015年5月16日～2015年11月16日〕

「グローバル農業関連株式マザーファンド」は、11月16日に第16期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国を含む世界各国の株式等の中から、原則として農業関連の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざします。組入れにあたっては、主に農業関連分野の生産性向上に資する企業の中から、収益性、成長性、割安度等を勘案し、投資銘柄を選別します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。株式の組入比率は、原則として高位を維持します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	わが国を含む世界各国の農業関連の株式等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
12期(2013年11月15日)	10,460	△ 2.8	161,721.37	5.1	98.3	—	2,757
13期(2014年5月15日)	10,977	4.9	172,581.79	6.7	94.7	—	2,159
14期(2014年11月17日)	12,475	13.6	199,950.88	15.9	93.1	—	2,293
15期(2015年5月15日)	13,584	8.9	215,309.72	7.7	97.5	—	2,420
16期(2015年11月16日)	11,324	△16.6	202,717.43	△ 5.8	91.4	—	1,625

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCIワールドインデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。MSCIワールドインデックス（円換算ベース）は、MSCIワールドインデックス（米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIワールドインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年5月15日	円	%	215,309.72	%	%	%
5月末	13,584	—	221,643.12	—	97.5	—
6月末	14,005	3.1	212,769.24	2.9	98.5	—
7月末	13,297	△ 2.1	218,281.37	△ 1.2	93.5	—
8月末	12,962	△ 4.6	200,925.41	1.4	94.0	—
9月末	11,762	△13.4	185,990.18	△ 6.7	95.8	—
10月末	10,497	△22.7	206,329.27	△13.6	93.5	—
11月末	11,517	△15.2	202,717.43	△ 4.2	91.0	—
(期 末) 2015年11月16日	11,324	△16.6		△ 5.8	91.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

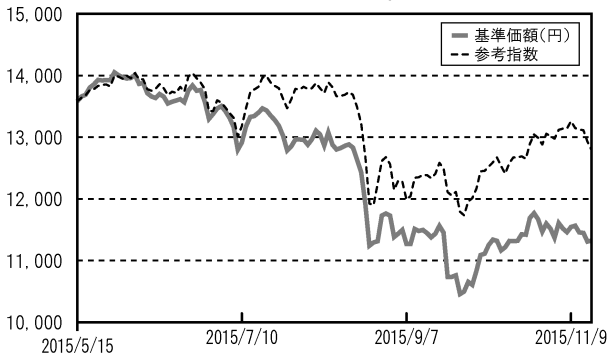
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ16.6%の下落となりました。

基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当期において、グローバル株式市況（MSCIワールドインデックス（円換算ベース））は下落しました。
- ・景気が鈍化する中国の本土株式が急落して以降、中国経済の減速懸念が強まり、世界的にリスク回避の動きが波及したことから、株式市況は下落しました。
- ・穀物市況については、2015年6月に米国の大雨の影響で穀物価格は一時上昇したものの、その後は天候の回復から作況見通しが改善し、需給環境が緩和したことなどから、期を通じて見ると穀物市況は下落しました。
- ・このような環境下、農業関連株式は下落しました。

◎為替市況

- ・米ドルは対円で上昇しました。



**●当該投資信託のポートフォリオについて**

- ・農薬・肥料セクターや農業経営セクターなど農業生産性の向上に資する銘柄を中心に投資しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・個別銘柄では、低水準の穀物価格を受け農作物生産を助ける肥料の需要が減退するとの見通しをMOSAIC CO/THE社が示したことで、同社などの化学肥料メーカーの株価が、収益環境悪化への懸念から下落しました。
- ・また、ブラジル株式が下落した影響を受けて、保有するブラジル関連銘柄が軟調に推移したほか、原油価格の下落を受けて、エタノール精製・再生可能エネルギー銘柄などが下押し圧力を受けました。
- ・当期においては、米ドルが対円で上昇し、プラス要因となったものの、ファンドで組み入れている農業関連株式が下落したことから、基準価額は下落しました。

**○今後の運用方針****◎運用環境の見通し**

- ・農産物市況は、足下では穀物生産が需要を上回り価格が下落することがリスクであると考えますが、中長期的には需給バランスの改善が市況を下支えし、農業関連株式全般の投資サイクルは上向きに転じると見えています。需要面については、新興国の旺盛な食糧需要を背景とした農産物需要の増加が予想されるほか、米国での牛や豚、鶏などの飼育の増加によって、穀物やオイルシードを含む飼料に対する需要の増加が予想されます。また、穀物生産国がエネルギーの自給を進めるなかでバイオ燃料に対する需要が増大していくことも期待されます。これらに加えて、農地や淡水など供給サイドの制約があることから、農業生産性向上への投資需要は根強いとの見方を維持しています。

**◎今後の運用方針**

- ・前記のような投資環境の見通しの下、備蓄や農業関連のサービスを手がける銘柄の組入比率を高めとする一方、短期的にはバリュエーション（投資価値基準）面での魅力が低いと考えている食品会社などに慎重な見方をしています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年5月16日～2015年11月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 11 (11)	% 0.087 (0.087)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	1 ( 1 )	0.005 (0.005)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	14 (13) ( 1 )	0.111 (0.107) (0.005)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 外国での資産の保管等に要する費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	26	0.203	
期中の平均基準価額は、12,340円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



○株式売買比率

(2015年5月16日～2015年11月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,773,237千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,765,357千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.00

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年5月16日～2015年11月16日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 412	百万円 8	% 1.9	百万円 985	百万円 69	% 7.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2015年11月16日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数		株 数		評 価 額
機械 (100.0%)		千株		千株	千円
クボタ		43		43	85,204
合 計	株 数	金額	株 数	金額	
	銘 柄 数 < 比 率 >		銘 柄 数 < 比 率 >		
		43		43	85,204
		1		1	< 5.2% >

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等		
			株数	株数		評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円			
COCA-COLA CO/THE	93	80	332	40,743	食品・飲料・タバコ		
MONSANTO CO	102	96	907	111,240	素材		
TYSON FOODS INC-CL A	188	94	409	50,121	食品・飲料・タバコ		
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	343	112	423	51,869	食品・飲料・タバコ		
BUNGE LTD	45	43	294	36,060	食品・飲料・タバコ		
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	44	259	1,249	153,059	素材		
ANDERSONS INC/THE	45	8	30	3,739	食品・生活必需品小売り		
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	—	276	561	68,791	素材		
MOSAIC CO/THE	155	174	560	68,678	素材		
COSAN LTD-CLASS A SHARES	507	142	51	6,336	エネルギー		
JOHN BEAN TECHNOLOGIES CORP	43	19	95	11,668	資本財		
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	66	—	—	—	素材		
INGREDION INC	68	62	589	72,176	食品・飲料・タバコ		
BRF SA-ADR	191	162	233	28,660	食品・飲料・タバコ		
ADECOAGRO SA	309	263	286	35,138	食品・飲料・タバコ		
ANHEUSER-BUSCH INBEV-SPN ADR	49	—	—	—	食品・飲料・タバコ		
LIMONEIRA CO	100	86	131	16,133	食品・飲料・タバコ		
ZOETIS INC	—	13	58	7,144	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
PICO HOLDINGS INC	98	—	—	—	各種金融		
MHP SA -GDR REG S	33	30	28	3,497	食品・飲料・タバコ		
小計	株数・金額	2,480	1,926	6,243	765,060		
	銘柄数<比率>	18	17	—	<47.1%>		
(カナダ)			千カナダドル				
AGRIUM INC	115	48	603	55,482	素材		
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	227	409	1,107	101,774	素材		
ECOSYNTHETIX INC	143	—	—	—	素材		
CERES GLOBAL AG CORP	121	91	56	5,222	商業・専門サービス		
小計	株数・金額	606	548	1,768	162,479		
	銘柄数<比率>	4	3	—	<10.0%>		
(ブラジル)			千ブラジルレアル				
BRF SA	105	98	544	17,334	食品・飲料・タバコ		
SLC AGRICOLA SA	138	129	228	7,288	食品・飲料・タバコ		
小計	株数・金額	243	227	773	24,622		
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.5%>		
(イギリス)			千イギリスポンド				
TATE & LYLE PLC	259	230	136	25,509	食品・飲料・タバコ		
PURECIRCLE LTD	221	197	83	15,609	食品・飲料・タバコ		
ZAMBEEF PRODUCTS PLC	1,440	1,286	7	1,469	食品・飲料・タバコ		
GENUS PLC	163	145	200	37,348	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
小計	株数・金額	2,085	1,860	428	79,936		
	銘柄数<比率>	4	4	—	<4.9%>		
(スイス)			千スイスフラン				
SYNGENTA AG-REG	40	27	1,008	122,724	素材		
小計	株数・金額	40	27	1,008	122,724		
	銘柄数<比率>	1	1	—	<7.6%>		
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ				
YARA INTERNATIONAL ASA	165	116	4,691	66,050	素材		
小計	株数・金額	165	116	4,691	66,050		
	銘柄数<比率>	1	1	—	<4.1%>		

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア) TREASURY WINE ESTATES LTD	百株 916	百株 —	千オーストラリアドル —	千円 —	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	— —	— <—%>	
(香港) CHINA FOODS LTD CHINA AGRI-INDUSTRIES HLDGS	3,240 3,000	2,880 2,690	千香港ドル 1,100 793	17,393 12,546	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,240 2	5,570 2	1,893 —	29,939 <1.8%>
(シンガポール) GOLDEN AGRI-RESOURCES LTD WILMAR INTERNATIONAL LTD FIRST RESOURCES LTD	13,487 3,592 1,514	— 2,568 1,602	千シンガポールドル — 752 297	— 64,738 25,637	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	18,593 3	4,170 2	1,050 —	90,376 <5.6%>
(マレーシア) KUALA LUMPUR KEPONG BHD	341	109	千マレーシアリンギット 245	6,852	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	341 1	109 1	245 —	6,852 <0.4%>
(タイ) CHAROEN POKPHAND FOOD-FORGN	4,078	3,625	千タイバーツ 7,322	24,969	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,078 1	3,625 1	7,322 —	24,969 <1.5%>
(インドネシア) ASTRA AGRO LESTARI TBK PT	2,170	940	千インドネシアルピア 1,696,700	15,270	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,170 1	940 1	1,696,700 —	15,270 <0.9%>
(インド) MCLEOD RUSSEL INDIA LTD	152	135	千インドルピー 2,267	4,239	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	152 1	135 1	2,267 —	4,239 <0.3%>
(イスラエル) EVOGENE LTD	71	97	千イスラエルシェケル 254	8,015	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	71 1	97 1	254 —	8,015 <0.5%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	38,184 41	19,354 37	— —	1,400,537 <86.2%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2015年11月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,485,742	91.4
コール・ローン等、その他	139,368	8.6
投資信託財産総額	1,625,110	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (1,401,599千円) の投資信託財産総額 (1,625,110千円) に対する比率は86.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=122.54円	1 カナダドル=91.89円	1 ブラジルリアル=31.83円	1 イギリスポンド=186.38円
1 スイスフラン=121.65円	1 ノルウェークローネ=14.08円	1 香港ドル=15.81円	1 シンガポールドル=86.04円
1 マレーシアリンギット=27.89円	1 タイバーツ=3.41円	100インドネシアルピア=0.90円	1 インドルピー=1.87円
1 イスラエルシェケル=31.51円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年11月16日現在)

○損益の状況 (2015年5月16日～2015年11月16日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,625,110,318
コール・ローン等	107,425,744
株式(評価額)	1,485,742,394
未収入金	30,278,497
未収配当金	1,663,460
未収利息	223
(B) 負債	1,088
未払解約金	1,088
(C) 純資産総額(A-B)	1,625,109,230
元本	1,435,113,309
次期繰越損益金	189,995,921
(D) 受益権総口数	1,435,113,309口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,324円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	15,955,898
受取配当金	15,927,427
受取利息	28,471
(B) 有価証券売買損益	△339,261,771
売買益	69,279,875
売買損	△408,541,646
(C) 保管費用等	△ 2,070,176
(D) 当期損益金(A+B+C)	△325,376,049
(E) 前期繰越損益金	638,653,581
(F) 追加信託差損益金	11,714,779
(G) 解約差損益金	△134,996,390
(H) 計(D+E+F+G)	189,995,921
次期繰越損益金(H)	189,995,921

<注記事項>

- ①期首元本額 1,782,204,435円  
 期中追加設定元本額 46,158,041円  
 期中一部解約元本額 393,249,167円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1324円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド 1,404,603,432円  
 資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型) 30,509,877円  
 合計 1,435,113,309円

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お知らせ]

2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(2015年7月1日)

## 世界資源株マザーファンド

## 《第21期》決算日2016年4月19日

[計算期間：2015年10月20日～2016年4月19日]

「世界資源株マザーファンド」は、4月19日に第21期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。組入れにあたっては、個別銘柄選択を重視し、埋蔵資源量、生産コスト、財務内容、マネジメント、成長性など企業のクオリティに着目して決定します。運用の指図に関する権限は、コロニアル・ファーストステート・アセットマネジメント（オーストラリア）リミテッドに委託します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス (円換算ベース)		(参考指数) MSCIワールド エナジーインデックス (円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率				
	円	%		%		%	%	%	%	百万円
17期(2014年4月21日)	13,828	9.8	42,832.77	4.4	40,782.95	13.9	96.4	—	—	10,950
18期(2014年10月20日)	12,973	△ 6.2	39,110.82	△ 8.7	37,867.88	△ 7.1	97.7	—	—	9,201
19期(2015年4月20日)	12,624	△ 2.7	37,092.63	△ 5.2	40,788.21	7.7	96.1	—	—	8,306
20期(2015年10月19日)	10,524	△ 16.6	28,899.30	△ 22.1	35,261.92	△ 13.5	98.0	—	—	6,243
21期(2016年4月19日)	9,820	△ 6.7	27,105.41	△ 6.2	30,562.00	△ 13.3	96.6	—	—	5,522

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス (円換算ベース) は、Euromoneyが算出・公表している世界の鉱山関連株式で構成される株価指数であるEuromoneyグローバル・マイニング・インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。Euromoneyグローバル・マイニング・インデックスに関する著作権その他の知的財産権はEuromoneyに帰属しており、その許諾なしにこのインデックスの全部または一部を複製・配付・使用等することは禁じられています。

(注) MSCIワールドエナジーインデックス (円換算ベース) は、MSCI Inc.が開発した石油・天然ガス等エネルギー関連株式で構成される株価指数であるMSCIワールドエナジーインデックスをもとに委託会社が計算したものです。MSCIワールドエナジーインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。



## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス (円換算ベース)		( 参 考 指 数 ) MSCIワールド エナジーインデックス (円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	騰 落 率 %	騰 落 率 %					
(期 首) 2015年10月19日	10,524	—	28,899.30	—	35,261.92	—	98.0	—	—
10月末	10,045	△ 4.6	26,919.59	△ 6.9	34,567.97	△ 2.0	97.2	—	—
11月末	9,273	△11.9	23,808.66	△17.6	34,726.74	△ 1.5	97.8	—	—
12月末	8,883	△15.6	22,680.71	△21.5	31,414.68	△10.9	97.1	—	—
2016年1月末	7,979	△24.2	20,186.50	△30.1	29,517.42	△16.3	98.8	—	—
2月末	8,472	△19.5	22,618.33	△21.7	28,278.09	△19.8	98.2	—	—
3月末	9,448	△10.2	25,602.02	△11.4	30,502.14	△13.5	96.2	—	—
(期 末) 2016年4月19日	9,820	△ 6.7	27,105.41	△ 6.2	30,562.00	△13.3	96.6	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

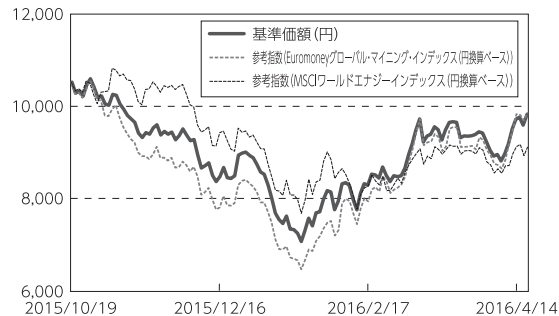
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.7%の下落となりました。

基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●投資環境について

## ◎資源関連株式市況

- ・グローバル株式市況は下落後、上昇し、期を通じてみると、現地通貨ベースでは概ね横ばいとなり

なりました。

- ・期首から2016年2月中旬までは、原油価格の下落に加え、中東や朝鮮半島における地政学的リスクが高まったことや中国株式市場での売買規制をめぐる混乱を受け、リスク回避の動きが強まったことなどから下落しました。その後は、原油価格の反発に加え、3月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で追加利上げの見送りが決定され、年内の利上げペースが緩やかになるとの見方が強まったことなどから上昇に転じました。
- ・商品市況については、資源消費大国である中国の需要鈍化が懸念される中、銅やニッケルなどの非鉄金属価格が下落しました。また、原油市場におけるOPEC（石油輸出国機構）の供給調整能力に対する懐疑的な見方が強まったことなどを受けて原油価格は下落しました。
- ・このような市場環境下、世界の資源関連の株式市況は下落後、上昇に転じる展開となり、期を通じてみると、現地通貨ベースでは概ね横ばいとなりました。

## ◎為替市況

- ・英ポンドや米ドル、カナダドルなどが対円で下落しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・多角経営銘柄を中心に、金属・鉱業セクターや原油関連銘柄などへ幅広い投資を継続しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・当期においては、多角経営銘柄を中心に、保有する資源関連株式が全般的に下落したことがマイナスとなり、基準価額は下落しました。
- ・組入銘柄では、中国の景気減速に加え、ブラジルの鉄鉱石鉱山でダムが決壊したことを受け、被害対応への懸念が強まった資源大手の「BHP BILLITON LIMITED」（オーストラリア）などが下落しました。
- ・一方、債務圧縮により復配の可能性などが好感された総合資源企業の「GLENCORE PLC」（ジャージー）などが上昇しました。

## ◎今後の運用方針

## ◎運用環境の見通し

- ・原油や鉄鉱石、銅などの資源価格が、直近の高値に比べて依然停滞した水準で推移する現在の環境下、資源会社の経営においては、事業の継続上キャッシュフローの確保が重要となっており、事業構造の見直しを通じて収益性の改善が図られています。実際に、減産、鉱山閉鎖、設備投資の抑制などの施策が実施されてきていることが、企業発表や報道により確認できつつあります。こうした取り組みは将来的には資源需給の改善につながるものと予想しており、期待される効果が現れてきたときの恩恵を享受しやすいという意味では、現在の割安感のある株価水準を考えると資源株は魅力的な投資機会を提供しているものと見ています。

## ◎今後の運用方針

- ・引き続き長期的な成長性と競争力のあるコスト構造の観点から企業の質を重視することを基本方針としています。
- ・金属・鉱業セクターに関して、供給圧力が依然強い鉄鉱石の生産関連銘柄の組み入れにおいては、事業のコスト効率性で優位に立つ資源大手を選好しています。また、資源需要大国である中国が消費主導の経済へと段階が進むにつれて、銅などの非鉄金属への需要が不確定要素となってくると考えています。
- ・エネルギーセクターについては、低水準にある原油価格が景気刺激要因となることで、追加的な原油需要を喚起する効果が期待されるほか、今後M&A（企業の合併と買収）やコスト削減の動きが進むことで環境が改善していく可能性に注目しています。
- ・引き続き、事業リスクがより分散化された石油メジャー銘柄の組み入れによりファンドのリスクを調整しながら、割安感のある銘柄を組み入れるなど市況に応じて機動的な運用を行う方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年10月20日～2016年4月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 5 (5)	% 0.060 (0.060)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	1 (1)	0.010 (0.010)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	3 (3) (0)	0.033 (0.033) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	9	0.103	
期中の平均基準価額は、9,016円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年10月20日～2016年4月19日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外           国	アメリカ	百株 465	千アメリカドル 1,919	百株 899	千アメリカドル 3,507
	カナダ	4,701	千カナダドル 3,390	8,060	千カナダドル 4,275
	メキシコ	529	千メキシコペソ 2,101	16	千メキシコペソ 56
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	—	—	1	7
	フランス	8	37	253	1,037
	ルクセンブルク	—	—	417	136
	イギリス	5,568	千イギリスポンド 968	2,448	千イギリスポンド 523
	スウェーデン	221	千スウェーデンクローネ 3,174	15	千スウェーデンクローネ 211
	オーストラリア	2,795 (1,305)	千オーストラリアドル 1,584 ( — )	4,135	千オーストラリアドル 1,951
	香港	920	千香港ドル 1,166	265	千香港ドル 320
	韓国	5	千韓国ウォン 228,999	—	千韓国ウォン —
	南アフリカ	—	千南アフリカランド —	25	千南アフリカランド 60

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2015年10月20日～2016年4月19日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,152,228千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,029,220千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.42

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年10月20日～2016年4月19日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 620	百万円 16	% 2.6	百万円 995	百万円 33	% 3.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2016年4月19日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ANADARKO PETROLEUM CORP	84	—	—	—	エネルギー	
CHEVRON CORP	161	154	1,526	166,592	エネルギー	
EXXON MOBIL CORP	483	409	3,509	383,005	エネルギー	
EOG RESOURCES INC	100	—	—	—	エネルギー	
FREEMPORT-MCMORAN INC	319	—	—	—	素材	
SCHLUMBERGER LTD	22	103	803	87,691	エネルギー	
VALERO ENERGY CORP	—	55	338	36,952	エネルギー	
CONCHO RESOURCES INC	68	49	527	57,545	エネルギー	
CORE LABORATORIES N. V.	29	28	318	34,758	エネルギー	
SOUTHERN COPPER CORP	439	339	961	104,973	素材	
STILLWATER MINING CO	853	934	1,072	117,028	素材	
RSP PERMIAN INC	21	—	—	—	エネルギー	
DIAMONDBACK ENERGY INC	7	—	—	—	エネルギー	
MEMORIAL RESOURCE DEVELOPMEN	163	247	320	34,967	エネルギー	
小 計	株 数	2,756	2,321	9,379	1,023,514	
	銘柄 数 < 比率 >	13	9	—	< 18.5% >	
(カナダ)			千カナダドル			
CAMECO CORP	778	788	1,249	106,817	エネルギー	
CANADIAN NATURAL RESOURCES	220	127	480	41,106	エネルギー	
ENBRIDGE INC	199	252	1,338	114,441	エネルギー	
SUNCOR ENERGY INC	183	146	529	45,250	エネルギー	
AGNICO EAGLE MINES LTD	—	116	598	51,173	素材	
GOLDCORP INC	1,033	941	2,028	173,466	素材	
DOMINION DIAMOND CORP	287	63	88	7,529	素材	
TURQUOISE HILL RESOURCES LTD	209	199	71	6,138	素材	
FIRST QUANTUM MINERALS LTD	898	1,243	948	81,119	素材	
ELDORADO GOLD CORP	857	613	293	25,121	素材	
LUNDIN MINING CORP	4,173	3,884	1,709	146,120	素材	
OCEANAGOLD CORP	4,145	1,042	426	36,462	素材	
FRANCO-NEVADA CORP	289	259	2,260	193,266	素材	
SILVER WHEATON CORP	791	731	1,585	135,544	素材	
LUCARA DIAMOND CORP	2,234	2,133	648	55,458	素材	
DETOUR GOLD CORP	573	536	1,330	113,735	素材	
TAHOE RESOURCES INC	582	556	869	74,314	素材	
BANKERS PETROLEUM LTD	2,220	1,196	215	18,413	エネルギー	
ARC RESOURCES LTD	275	326	596	50,975	エネルギー	
MOUNTAIN PROVINCE DIAMONDS	1,188	1,188	641	54,860	素材	
IC POTASH CORP	3,849	3,420	22	1,900	素材	
CAPSTONE MINING CORP	2,169	2,052	133	11,406	素材	
COPPER MOUNTAIN MINING CORP	1,815	1,749	87	7,477	素材	
KENNADY DIAMONDS INC	162	158	56	4,870	素材	
PEYTO EXPLORATION & DEV CORP	122	87	270	23,157	エネルギー	
DENISON MINES CORP	3,067	2,929	246	21,036	エネルギー	
WHITECAP RESOURCES INC	296	525	472	40,386	エネルギー	
PRAIRIESKY ROYALTY LTD	312	245	583	49,882	エネルギー	
SEVEN GENERATIONS ENERGY - A	73	36	76	6,516	エネルギー	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(カナダ)	百株	百株	千カナダドル	千円		
TOREX GOLD RESOURCES INC	2,043	1,975	371	31,754	素材	
HUDBAY MINERALS INC	810	956	446	38,182	素材	
TREVALI MINING CORP	4,754	5,969	298	25,520	素材	
GIBSON ENERGY INC	298	288	487	41,688	エネルギー	
MAG SILVER CORP	109	269	377	32,314	素材	
PRETIUM RESOURCES INC	—	660	561	48,021	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	41,031	37,672	22,402	1,915,436	
	銘柄 数 < 比 率 >	33	35	—	< 34.7% >	
(メキシコ)			千メキシコペソ			
GRUPO MEXICO SAB DE CV-SER B	454	967	4,164	26,113	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	454	967	4,164	26,113	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.5% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
AURUBIS AG	33	31	138	17,059	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	33	31	138	17,059	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.3% >	
(ユーロ…フランス)						
TOTAL SA	245	—	—	—	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額	245	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< -% >	
(ユーロ…ルクセンブルク)						
ARCELORMITTAL	417	—	—	—	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	417	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< -% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	696	31	138	17,059	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	1	—	< 0.3% >	
(イギリス)			千イギリスポンド			
BHP BILLITON PLC	1,495	1,427	1,308	204,033	素材	
RIO TINTO PLC	493	471	1,068	166,626	素材	
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	—	36	66	10,377	エネルギー	
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS	—	261	472	73,624	エネルギー	
ANTOFAGASTA PLC	1,477	1,442	660	103,048	素材	
FRESNILLO PLC	560	516	522	81,537	素材	
RANDGOLD RESOURCES LTD	122	106	699	109,026	素材	
PETRA DIAMONDS LTD	4,189	4,608	549	85,690	素材	
GLENCORE PLC	6,802	9,390	1,484	231,440	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	15,140	18,261	6,832	1,065,405	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	9	—	< 19.3% >	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローネ			
BOLIDEN AB	169	375	4,973	66,839	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	169	375	4,973	66,839	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.2% >	
(オーストラリア)			千オーストラリアドル			
BHP BILLITON LIMITED	2,225	2,140	4,002	339,532	素材	
ALUMINA LTD	5,254	5,017	687	58,304	素材	
RIO TINTO LTD	1,083	1,064	5,049	428,285	素材	
MINERAL DEPOSITS LTD	1,785	1,785	58	4,998	素材	
OIL SEARCH LTD	896	621	386	32,766	エネルギー	
ILUKA RESOURCES LTD	—	469	269	22,841	素材	
WESTERN AREAS LTD	1,250	1,727	416	35,321	素材	
BERKELEY ENERGIA LTD	4,351	4,170	223	18,923	エネルギー	
SANDFIRE RESOURCES NL	302	544	285	24,186	素材	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
(オーストラリア)			千オーストラリアドル	千円	
INDEPENDENCE GROUP NL	百株 2,166	百株 1,096	338	28,737	素材
SUNDANCE ENERGY AUSTRALIA LT	4,582	4,537	79	6,735	エネルギー
SOUTH32 LTD	4,940	5,629	841	71,382	素材
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	28,838 11	28,804 12	12,638 —	1,072,016 <19.4%>
(香港)			千香港ドル		
CHINA SHENHUA ENERGY CO-H	4,930	5,585	7,450	104,826	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4,930 1	5,585 1	7,450 —	104,826 <1.9%>
(韓国)			千韓国ウォン		
LG CHEM LTD	—	3	115,591	11,038	素材
KOREA ZINC CO LTD	—	2	114,425	10,927	素材
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	— —	5 2	230,016 —	21,966 <0.4%>
(南アフリカ)			千南アフリカランド		
ROYAL BAFOKENG PLATINUM LTD	701	675	2,668	20,147	素材
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	701 1	675 1	2,668 —	20,147 <0.4%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	94,718 71	94,700 72	— —	5,333,325 <96.6%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2016年4月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 5,333,325	% 96.0
コール・ローン等、その他	224,943	4.0
投資信託財産総額	5,558,268	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(5,347,011千円)の投資信託財産総額(5,558,268千円)に対する比率は96.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.12円	1 カナダドル=85.50円	1 メキシコペソ=6.27円	1 ユーロ=123.41円
1 イギリスポンド=155.94円	1 スウェーデンクローネ=13.44円	1 オーストラリアドル=84.82円	1 香港ドル=14.07円
100韓国ウォン=9.55円	1 南アフリカランド=7.55円		



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年4月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,634,261,177
コール・ローン等	163,518,786
株式(評価額)	5,333,325,990
未収入金	135,989,408
未収配当金	1,426,993
(B) 負債	111,937,040
未払金	107,388,901
未払解約金	4,547,507
未払利息	461
その他未払費用	171
(C) 純資産総額(A-B)	5,522,324,137
元本	5,623,729,191
次期繰越損益金	△ 101,405,054
(D) 受益権総口数	5,623,729,191口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,820円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 5,932,623,751円  
 期中追加設定元本額 201,511,958円  
 期中一部解約元本額 510,406,518円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9820円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界資源株ファンド	3,798,695,166円
三菱UFJワールド資源株オープン(3ヵ月決算型)	1,781,772,291円
資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)	43,261,734円
合計	5,623,729,191円

- ③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は101,405,054円です。

## ○損益の状況 (2015年10月20日～2016年4月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	59,434,526
受取配当金	57,987,365
受取利息	33,175
その他収益金	1,414,659
支払利息	△ 673
(B) 有価証券売買損益	△ 509,355,911
売買益	513,114,453
売買損	△1,022,470,364
(C) 保管費用等	△ 1,688,032
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 451,609,417
(E) 前期繰越損益金	311,133,336
(F) 追加信託差損益金	△ 15,389,643
(G) 解約差損益金	54,460,670
(H) 計(D+E+F+G)	△ 101,405,054
次期繰越損益金(H)	△ 101,405,054

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## 資源関連国債マザーファンド

### 《第9期》決算日2016年4月19日

[計算期間：2015年10月20日～2016年4月19日]

「資源関連国債マザーファンド」は、4月19日に第9期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	世界の資源国（エネルギー資源、鉱物資源、食糧・食料資源等を産出する国で、その資源がその国の経済、あるいは世界の経済に影響を与えると委託会社が判断した国）の通貨建て公社債を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。投資にあたっては、信用状況、経済環境、取引規制等を総合的に勘案のうえ、投資対象通貨を複数選定します。投資対象通貨は3通貨を原則とし、各国通貨建て公社債の投資割合は、それぞれ概ね3分の1ずつとします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。ただし、組入比率の調整等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。
主 要 運 用 対 象	世界の資源国の通貨建ての国債、州政府債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
5期(2014年4月21日)	12,164		2.9	95.9	—	382
6期(2014年10月20日)	12,687		4.3	96.7	—	365
7期(2015年4月20日)	12,854		1.3	95.6	—	292
8期(2015年10月19日)	11,312		△12.0	96.7	—	207
9期(2016年4月19日)	11,682		3.3	97.9	—	243

(注) 当ファンドは、世界の資源国の通貨建て公社債を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基準価額		債組入比率	債券先物比率	債券率
			騰落率	率			
	(期首)		円	%			%
	2015年10月19日		11,312	—			96.7
	10月末		11,391	0.7			95.8
	11月末		11,540	2.0			97.2
	12月末		11,349	0.3			95.6
	2016年1月末		11,168	△1.3			97.3
	2月末		10,858	△4.0			97.2
	3月末		11,836	4.6			95.3
	(期末)						
	2016年4月19日		11,682	3.3			97.9

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

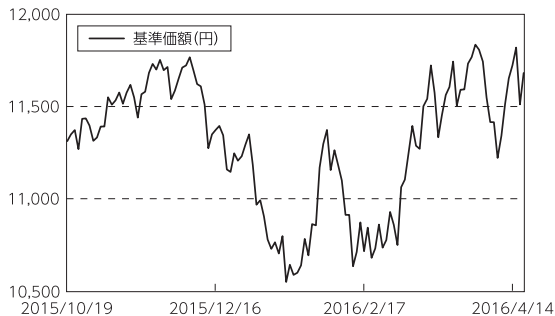
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ3.3%の上昇となりました。

基準価額の推移



## ●投資環境について

## ◎債券市況

・ブラジル・カナダの金利は低下（債券価格は上昇）した一方で、オーストラリアの金利は短期ゾーンを中心に上昇しました。原油や鉄鉱石などの資源価格が反発し上昇基調となったことなどが、資源国全般の金利低下要因となりました。ブラジルにおいては、2016年初以降インフレ期待が低下したことや、ルセフ大統領の弾劾および政権交代の可能性が高まったことなども、金利低下要因となりました。一方、オーストラリアにおいては、利下げ観測が後退したことなどが、短期ゾーンの金利上昇要因となりました。

## ◎為替市況

・オーストラリアドル・ブラジルレアル・カナダドルはいずれも対円で下落（円高）しました。新興国の景気減速懸念などから世界的に株式市場が軟調に推移し投資家のリスク回避姿勢が高まった局面で円は幅広い通貨に対して買われ、結果、各組み入れ通貨は対円で下落しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・通貨別資産配分は均等を基本とし、資源関連国通貨建て（オーストラリアドル、ブラジルレアル、カナダドル）の公社債で90%以上の組入比率を維持しました。組み入れにあたっては、利回り水準や流動性などを勘案し銘柄選択を行いました。
- ・種別構成については、流動性などを勘案し、期を通じて国債のみを組み入れました。
- ・債券の利子収入に加えて、ブラジルなどの金利が低下したことから、基準価額は上昇しました。

## ○今後の運用方針

## ◎運用環境の見通し

- ・新興国経済は、中間所得層の増加や堅調な労働市場を背景に個人消費は底堅く推移しており、外部環境の悪化による影響は受けつつも、相対的に底堅い経済成長を維持できるものと考えています。このような環境下、資源価格は今後、減速傾向にはあるものの、高い経済成長を誇る中国による資源需要などもあり、底堅く推移することが期待できると考えており、資源国の景気も、概ね底堅く推移するものとみています。ブラジルに関しては、政治の混乱が懸念されるものの、財政健全化に向けて着実に前進している点などは評価できると考えます。
- ・主要先進国では依然として低金利が継続しており、金利差を狙った資金流入が今後も見込めることなどから、資源国通貨は相対的に選好されるものと考えています。
- ・ただし、地政学的リスクの高まりなどから世界の金融市場が短期的に不安定な動きに転じる可能性がある点については、留意が必要です。

## ◎今後の運用方針

- ・主として資源国の通貨建て公社債を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。
- ・ポートフォリオ構築にあたっては、各国ごとに当該国の国債市場全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）を参考にします。資源関連国の通貨別資産配分は均等を基本とします。

## ○1万口当たりの費用明細

(2015年10月20日～2016年4月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(7)	(0.065)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	7	0.065	
期中の平均基準価額は、11,357円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年10月20日～2016年4月19日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	カナダ	国債証券	千カナダドル 187	千カナダドル -
	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 667	千ブラジルリアル 327
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 209	千オーストラリアドル 84

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年10月20日～2016年4月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2016年4月19日現在)

## 外国公社債

## (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
カナダ	千カナダドル 735	千カナダドル 909	千円 77,771	% 31.9	% —	% 25.9	% 4.5	% 1.4
ブラジル	千ブラジルレアル 2,959	千ブラジルレアル 2,779	83,843	34.4	34.4	15.2	10.9	8.3
オーストラリア	千オーストラリアドル 775	千オーストラリアドル 909	77,157	31.6	—	22.9	8.8	—
合 計	—	—	238,772	97.9	34.4	64.0	24.2	9.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
カナダ			%	千カナダドル	千カナダドル	千円	
	国債証券	2.5 CAN GOVT 240601	2.5	195	214	18,315	2024/6/1
		2.75 CAN GOVT 160901	2.75	40	40	3,447	2016/9/1
		3.25 CAN GOVT 210601	3.25	100	112	9,596	2021/6/1
		4.25 CAN GOVT 180601	4.25	120	129	11,044	2018/6/1
		5.75 CAN GOVT 290601	5.75	280	413	35,367	2029/6/1
小	計					77,771	
ブラジル				千ブラジルリアル	千ブラジルリアル		
	国債証券	10 (IN)BRAZIL NTN 180101	10.0	140	138	4,184	2018/1/1
		10(IN)BRAZIL NTN-F170101	10.0	529	532	16,069	2017/1/1
		10(IN)BRAZIL NTN-F210101	10.0	940	881	26,594	2021/1/1
		10(IN)BRAZIL NTN-F230101	10.0	1,350	1,226	36,994	2023/1/1
小	計					83,843	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	4.5 AUST GOVT 200415	4.5	230	252	21,386	2020/4/15
		4.75 AUST GOVT 270421	4.75	265	320	27,195	2027/4/21
		5.75 AUST GOVT 220715	5.75	280	336	28,575	2022/7/15
小	計					77,157	
合	計					238,772	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2016年4月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	238,772	97.7
コール・ローン等、その他	5,620	2.3
投資信託財産総額	244,392	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(243,220千円)の投資信託財産総額(244,392千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1カナダドル=85.50円	1ブラジルリアル=30.17円	1オーストラリアドル=84.82円
---------------	-----------------	-------------------

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年4月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	244,392,225
コール・ローン等	3,751,035
公社債(評価額)	238,772,718
未収利息	1,708,299
前払費用	160,173
(B) 負債	427,891
未払解約金	427,888
未払利息	2
その他未払費用	1
(C) 純資産総額(A-B)	243,964,334
元本	208,845,659
次期繰越損益金	35,118,675
(D) 受益権総口数	208,845,659口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,682円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 183,061,809円  
 期中追加設定元本額 42,695,335円  
 期中一部解約元本額 16,911,485円  
 また、1口当たり純資産額は、期末11,682円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型) 208,845,659円

## ○損益の状況 (2015年10月20日～2016年4月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	6,694,544
受取利息	6,694,547
支払利息	△ 3
(B) 有価証券売買損益	1,241,527
売買益	9,608,717
売買損	△ 8,367,190
(C) 保管費用等	△ 148,027
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,788,044
(E) 前期繰越損益金	24,023,589
(F) 追加信託差損益金	5,387,941
(G) 解約差損益金	△ 2,080,899
(H) 計(D+E+F+G)	35,118,675
次期繰越損益金(H)	35,118,675

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。